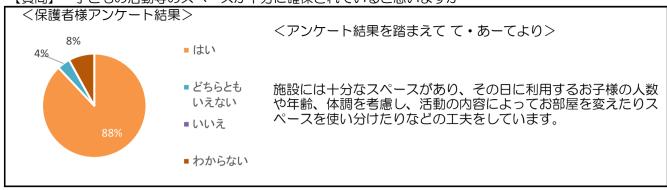
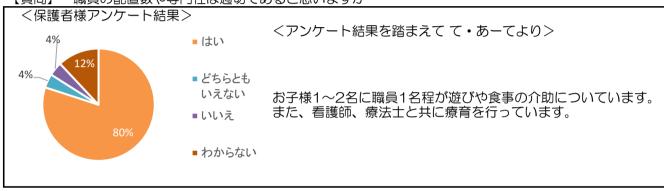
環境•体制整備

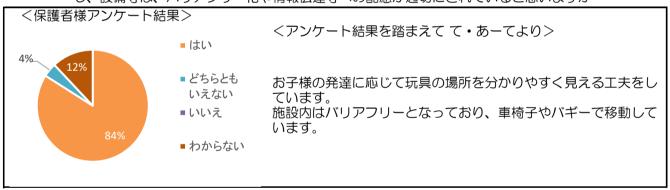
【質問】 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか



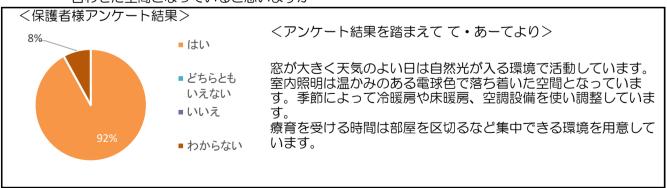
【質問】 職員の配置数や専門性は適切であると思いますか



【質問】 生活空間は、子どもにわかりやすい環境(※i)になっていると思いますか。また、障害の特性に応じ、設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切にされていると思いますか



【質問】 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に 合わせた空間となっていると思いますか



【質問】 必要に応じて、子どもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか <て・あーての回答>

お子様の状況に合わせて安静室の利用や落ち着けるスペースで職員と過ごすなど必要に応じて部屋を使い分けています。また療法士による個別療育を受ける場合は、集中して行える環境で実施しています。

業務改善

【質問】 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか

くて・あーての回答>

毎日、朝礼、ミーティング、終礼で申し送りや議題について職員同士で話し合いを行い、職員間で情報を共有 しています。また、業務についてヒヤリハット報告書の作成、共有、後日振り返りを行い改善に努めていま す。

【質問】 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善に つなげているか

くて・あーての回答>

今回のアンケートの結果を受け、職員で内容の共有をし、課題や改善する点等を確認しました。アンケートに ご協力いただきありがとうございました。

【質問】 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか

くて・あーての回答>

毎日、朝礼、ミーティング、終礼で申し送りや議題について職員同士で話し合いを行い、職員間で情報を共有 しています。また、業務についてヒヤリハット報告書の作成、共有、後日振り返りを行い改善に努めていま す。

【質問】 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか

くて・あーての回答>

保護者様向けアンケートは、第三者委員に集計を依頼しています。神戸市の巡回支援や自立支援会議での評価を得て、職員間で共有しています。

【質問】 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか

くて・あーての回答>

虐待防止研修や臨床心理士・療法士による子どもの発達に関する研修を実施しています。また、外部研修にも 定期的に参加し、職員間で情報を共有しています。

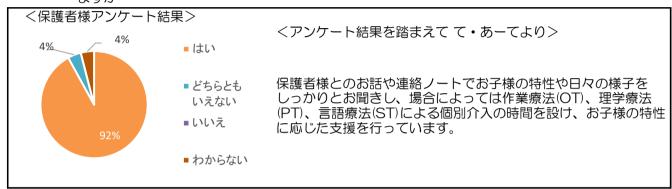
適切な支援の提供

【質問】 子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか

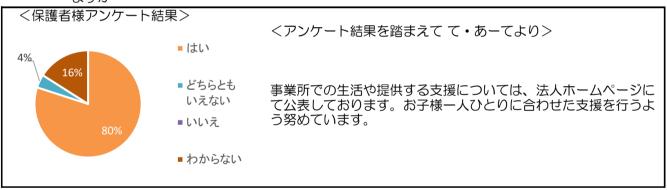
くて・あーての回答>

全てのお子様に対して共通のフォーマットを用い、アセスメントを行っています。個別にファイルに保管し、全てのスタッフが確認出来るようにしています。

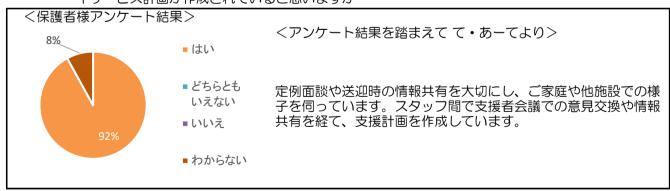
【質問】 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか



【質問】 事業所が公表している支援プログラム(※ ii)は、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか

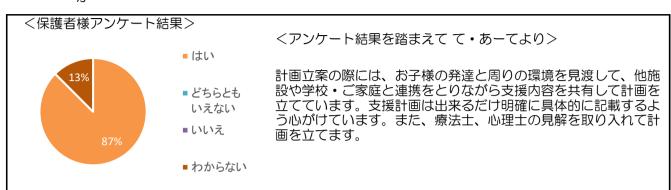


【質問】 子どもと保護者のニーズや課題がしっかりと分析された上で、児童発達支援計画または放課後等ディサービス計画が作成されていると思いますか

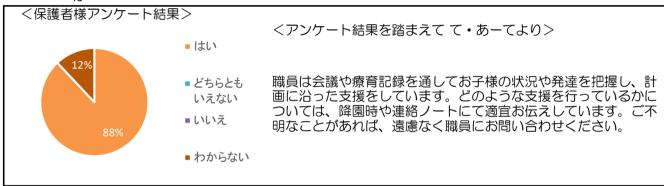


【質問】 児童発達支援計画には児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。 また、放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサー

また、放課後等テイザービス計画には、放課後等テイザービスカイドラインの「放課後等テイザービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか



【質問】 児童発達支援計画または放課後等デイサービス計画(※ iii)に沿った支援が行われていると思いますか

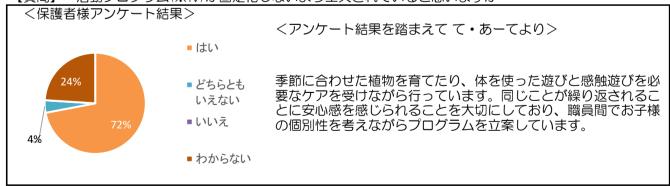


【質問】 活動プログラムの立案をチームで行っているか

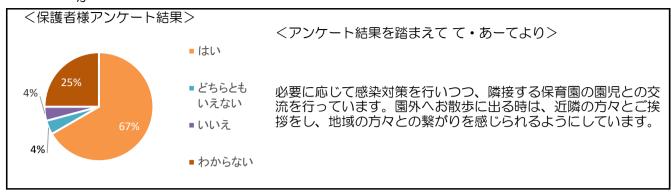
くて・あーての回答>

1週間、1カ月、1年のリズムを大切にしています。お子様一人ひとりの発達課題や体調に合わせて、その日の担当職員が活動や環境を設定しています。

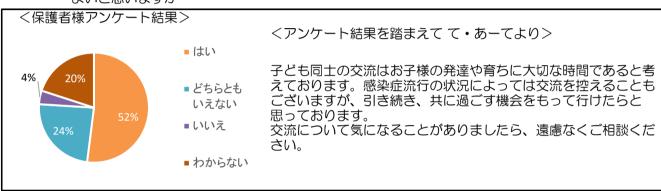
【質問】 活動プログラム(※iv)が固定化しないよう工夫されていると思いますか



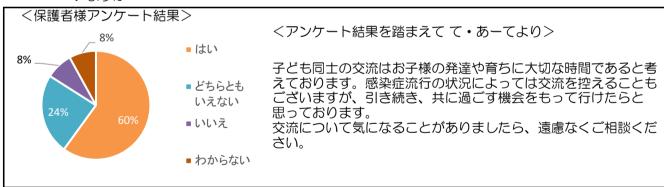
【質問】 児等発達支援の場合は保育所や認定こども園、幼稚園等との交流など、また放課後等デイサービス の場合は放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会があります か



【質問】 感染症流行時期(季節性インフルエンザ・新型コロナウイルスなど)であっても、て・あーての子 どもたちが、項目11のような近隣の子どもと、日常生活や遊びの時間を共に過ごす機会があると よいと思いますか



【質問】 感染症流行時期(季節性インフルエンザ・新型コロナウイルスなど)であっても、ご自身のお子様が、項目11のような近隣の子どもと、日常生活や遊びの時間を共に過ごす機会があるとよいと思いますか



【質問】 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成し、支援 が行われているか

くて・あーての回答>

お子様一人ひとりの発達や課題に応じて、個別的な活動と集団活動の両面から計画の作成、支援を行っています。

【質問】 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認 し、チームで連携して支援を行っているか

くて・あーての回答>

登園時間前にその日の活動の内容や役割分担、支援方法、配慮する点等について職員で確認しています。

【質問】 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか

くて・あーての回答>

支援終了後にお子様の様子や支援の振り返りを行い申し送りを記録し、全職員で情報共有を行っています。

【質問】 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか

くて・あーての回答>

毎日、支援の記録をとっています。その記録をもとにモニタリングを行い支援の改善につなげています。

【質問】 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか

くて・あーての回答>

6ヵ月ごとにモニタリングを行い、必要に応じて関係機関と情報共有をしています。保護者様と日々積極的に コミュニケーションをとり、計画への反映に努めています。

関係機関や保護者との連携

【質問】 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解 した者が参画しているか

くて・あーての回答>

児童発達支援管理責任者、担当職員、必要に応じて看護師や療法士が参画しています。

【質問】 地域の保健、医療(主治医や協力医療機関等)、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか

くて・あーての回答>

状況に応じて各関係機関と連絡を取り情報共有や相談を行っています。

【質問】 併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。 また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の 情報共有と相互理解を図っているか

くて・あーての回答>

通園や転園の際は、お子様と保護者様が引き続き、十分な支援が受けられるよう資料作成や相互施設の訪問の機会を設けており、必要に応じて個別に対応しています。

【質問】 就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか

くて・あーての回答>

就学の際は、お子様と保護者様が引き続き、十分な支援が受けられるよう資料作成や相互施設の訪問の機会を 設けており、必要に応じて個別に対応しています。

【質問】 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか

くて・あーての回答>

必要に応じて情報共有を行い、お子様のケアの方向性を確認し合う機会を設けています。

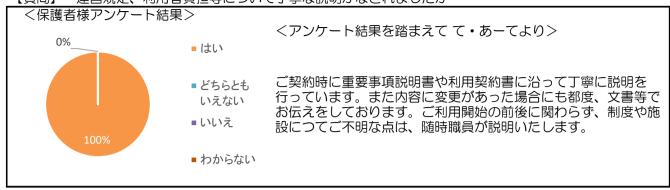
【質問】 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他の子どもと活動する機会があるか

くて・あーての回答>

併設する保育園と日常的に交流する機会があります。活動内容やお子様の体調、感染症の流行などを考慮し、 交流を実施しています。

保護者への説明等

【質問】 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされましたか

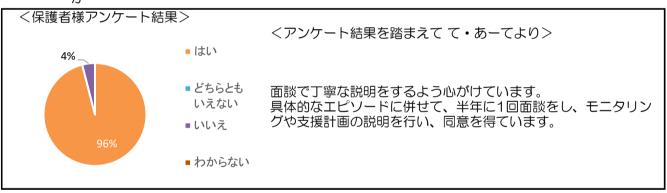


【質問】 児童発達支援計画または放課後等デイサービス計画を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか

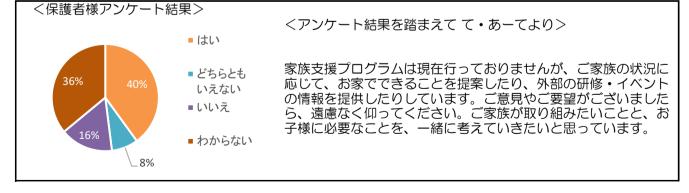
くて・あーての回答>

支援者会議で作成した支援計画を基にお子様や保護者様のご意向を確認する面談等を実施しています。保護者様とお話をしながらお子様にあった支援計画の作成を行っています。

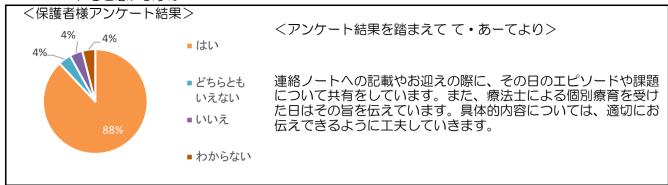
【質問】 児童発達支援計画または放課後等デイサービス計画を示しながら、支援内容の説明がなされましたか



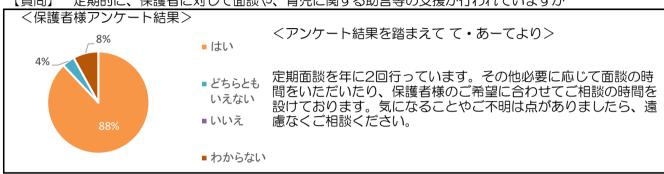
【質問】 家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング(※v)等)が家族等も参加できる 研修会や情報提供の機会等行われていますか



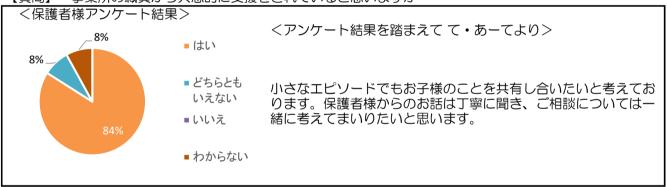
【質問】 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができていると思いますか



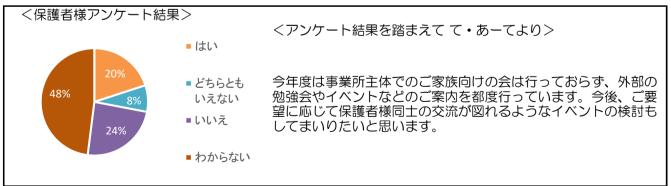
【質問】 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われていますか



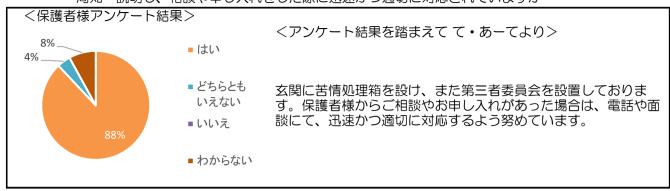
【質問】 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか



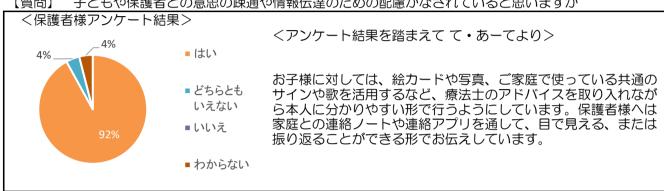
【質問】 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されていますか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか



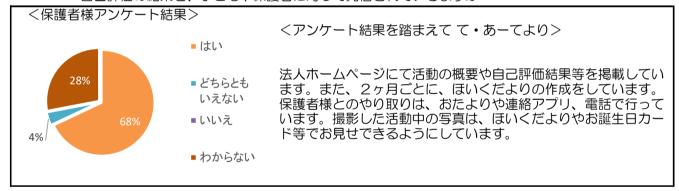
【質問】 子どもや家族からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に 周知・説明し、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか



【質問】 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか



定期的に会報や掲示、ホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する 【質問】 自己評価の結果を、子どもや保護者に対して発信されているますか

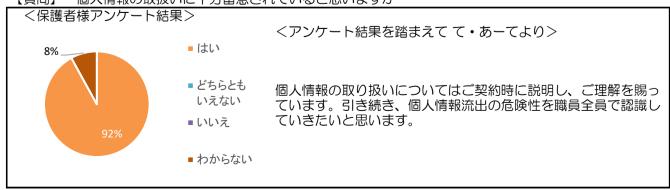


【質問】 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか

くて・あーての回答>

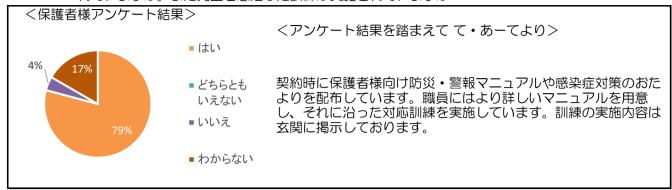
随時、地域のボランティアさんと一緒に園庭のお手入れを行っています。また地域の方へ園庭の開放を行って います。

個人情報の取扱いに十分留意されていると思いますか



非常時等の対応

【質問】 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されていますか。また発生を想定した訓練が実施されていますか

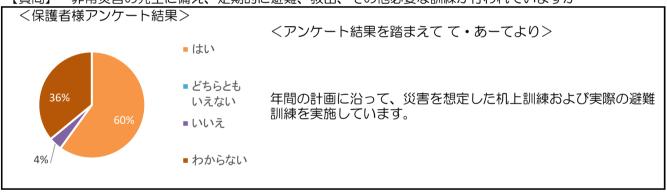


【質問】 業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか

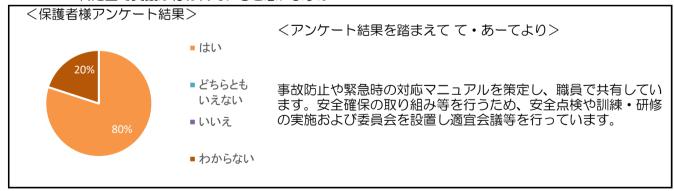
くて・あーての回答>

策定したBCPを基に、年間の計画に沿って、災害を想定した机上訓練および実際の避難訓練を実施しています。今年度は保育中に起こった災害に備え業務継続計画の策定を行っています。

【質問】 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われていますか



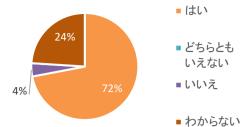
【質問】 事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか



【質問】 事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等 について説明がされていると思いますか

<保護者様アンケート結果> はい

〈アンケート結果を踏まえて て・あーてより〉



事故等が発生しないよう万全の体制を心掛けておりますが、急を 要する事態が発生した場合には速やかに電話連絡を行い、保護者 様へ状況説明、対応をお伝えいたします。

事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか

くて・あーての回答>

毎回のご利用時に与薬依頼票を保護者様にご記入いただき、それを基に服薬を行います。当日の服薬内容は職 員間で確認し記録を行っています。

てんかん発作を持病でお持ちのお子様には、保護者様に事前に詳細の聞き取りを行い、医師の指示書をご提出 いただいた上で対応しています。

【質問】 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか

くて・あーての回答>

ご契約時に給食個人票と面談で食物アレルギーに関する聞き取りを行います。保護者様とご相談の上で除去食 の提供、誤食を避ける対応をとっています。医師の指示のもと、頓服薬をお預かりしています。

ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか

くて・あーての回答>

職員自身が危ないと感じたことはヒヤリハット報告書を書き、すぐに共有、振り返りと予防についてミーティ ングをしています。また、法人内の全施設でヒヤリハットを共有しており、多くの事例から防止策や対応を学 んでいます。

【質問】 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか

くて・あーての回答>

令和6年秋に全体研修を実施しました。

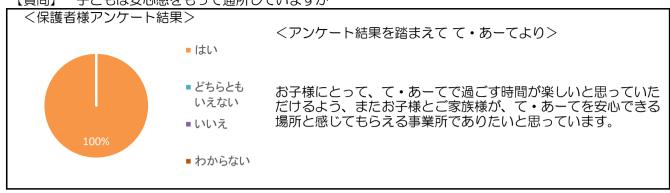
【質問】 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前 に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか

<て・あーての回答>

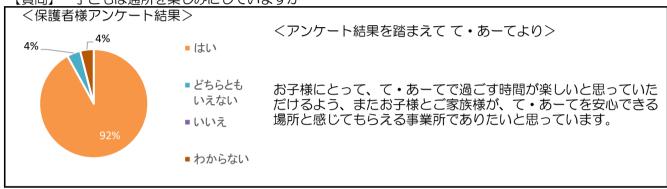
保護者様と事前に丁寧にお話をした上でやむを得ず必要とした場合は、法人内の人権擁護委員会で内容を協議 し、職員間で共有します。身体拘束の詳細について、お子様、保護者様に説明をし同意書にご署名をいただき ます。身体拘束指針に沿ってやむを得ない場合の時のみ行います。

満足度

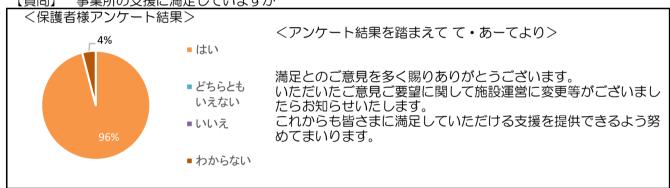
【質問】 子どもは安心感をもって通所していますか



【質問】 子どもは通所を楽しみにしていますか



【質問】 事業所の支援に満足していますか



【 チェック項目の欄に関する注釈 】

※i 「本人にわかりやすく構造化された環境」とは、子ども本人がこの部屋で何をするのかがわかりやすいよう、机や本棚の配置などを工夫することです。

※ ii 「支援プログラム」とは、事業所における総合的な支援の推進と事業所が提供する支援の見える化を図るため、事業所で行われている取組等について示し、公表することが求められています。 ※ iii 「児童発達支援計画(個別支援計画)」または「放課後等デイサービス計画(個別支援計画)」は、児童発達支援ま

※ iii 「児童発達支援計画(個別支援計画)」まだは「放課後等デイサービス計画(個別支援計画)」は、児童発達支援または放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援方針や支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成し、保護者等への説明を行うとともに同意を得ることが義務付けられているものです。

※iv「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの発達の状況や障害の特性等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

※V「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの障がいの特性やその特性を踏まえた子どもへの関わり方を学ぶことにより、子どもの行動変容することを目標とします。